

平成28年度山田町喜寿を祝う会 友人との会話に笑顔あふれ

9月24日、町中央公民館小ホールで平成28年度喜寿を祝う会が開催されました。これは、喜寿を迎えられた方々を祝い、長年の町への貢献に感謝するために毎年行われているものです。この日は、各地区から103人が参加。山田町食生活改善推進員の皆さんが用意した料理に舌鼓を打ちました。旧知の仲である友人との会話に自然と笑顔があふれます。ステージでは大浦保育園の園児らによる踊りや参加者によるカラオケなどが披露され、会場は大いに盛り上がりました。



丈夫な体で長生きを 豊間根の佐々木^{さん}が100歳に

豊間根地区の佐々木チャさん（大正5年生まれ）が9月23日で満100歳の誕生日を迎えました。同日、町内の介護老人保健施設ではお祝い会が開かれ、ご家族や入所者の皆さん、職員など大勢の方が祝福。長生きの秘訣は「若い頃に体を良く動かしていたこと」とのこと。旦那さんが林業や農業で生計を立てていたため、チャさんもその手伝いで山に。なんと90歳まで畑の草むしりをしていたそうです。最後には「祝ってもらって申し訳ない。ありがとうございます」と皆さんに元気にあいさつをしていました。

町民芸術祭が盛大に開幕 芸術の秋彩るアートの数々

芸術の秋を彩る平成28年度町民芸術祭が10月15日、展示部門を皮切りに開かれました。オープニングセレモニーでは、アトラクションとして山田書道会のパフォーマンスが行われ、ことしのテーマである「輪」の文字を4つの書体で見事に表現しました。また、16日には阿部社中によるお茶会も行われました。町中央公民館や町中央コミュニティセンター、保健センターには、絵画や習字、生け花などが展示。2日間の展示期間が短いと感じられるほど、数多くの素晴らしい作品が展示されていました。





町のわたし

今月の題字 臼澤 蘭さん（轟木小3年）



2016山田農業まつり開催 青空の下で秋の味覚を堪能

雲一つない晴天となった10月16日。山田農業まつりが豊間根中学校グラウンドで開催されました。会場に並ぶのは新鮮な農産物。その他、マツタケ汁やそばなどのお振る舞いも行われ、訪れた人々は秋の味覚を堪能しました。ステージイベントでは豊間根保育園の園児らによるよさこいソーランや八幡大神楽、キッズダンスが披露され観客から拍手が送られました。また、岩手県緑化推進委員会山田支部協議会による親子木工教室では、多くの親子がイス作りに挑戦。協力しながらぐぎを打ち込み、木のぬくもりあふれるイスを完成させていました。

最後の寿司キャラバン 同郷の会が町を元気に

10月19日、町民グラウンド仮設団地でふる里山田同郷の会（小川淑弘会長）によるお寿司と海鮮丼のお振る舞いが行われました。「寿司キャラバン」と銘打たれたこの活動は、2014年10月に始まり、開催は5回目。今回で各地区の仮設団地へのお振る舞いを終えました。食材などは同会からの寄付、キャラバン隊の旅費はそれぞれ自費とのこと。小川会長は「震災後、移動手段のない方、高齢者の方に美味しいものを食べてもらいたいと思った」とこの活動を始めた思いを語りました。会場には多くの住民が訪れ、新鮮なネタを心ゆくまで堪能していました。

